



平成23年10月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年9月5日

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション 上場取引所 大
 コード番号 7279 URL <http://www.hi-lex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺浦 實
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員 (氏名) 芦田 安功 TEL (0797) 85-2500
 四半期報告書提出予定日 平成23年9月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年10月期第3四半期の連結業績 (平成22年11月1日～平成23年7月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年10月期第3四半期	92,287	△4.2	6,914	△28.1	7,505	△25.1	4,238	△36.9
22年10月期第3四半期	96,361	42.2	9,619	-	10,024	-	6,714	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年10月期第3四半期	111	58	111	50
22年10月期第3四半期	176	81	176	76

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年10月期第3四半期	107,813		83,542		74.1		2,102	45
22年10月期	106,512		79,740		71.7		2,011	04

(参考) 自己資本 23年10月期第3四半期 79,859百万円 22年10月期 76,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
22年10月期	-		15	00	-		20	00	35 00
23年10月期	-		15	00	-				
23年10月期 (予想)							-		-

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

当社は定款において期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成23年10月期の連結業績予想 (平成22年11月1日～平成23年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	122,700	△4.6	9,100	△24.7	9,780	△21.2	5,650	△24.9	148	75

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有・無

新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無

② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年10月期 3 Q	38,216,759株	22年10月期	38,216,759株
23年10月期 3 Q	232,729株	22年10月期	239,188株
23年10月期 3 Q	37,982,040株	22年10月期 3 Q	37,977,766株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

最近の業績の動向を踏まえ、平成23年6月2日に公表いたしました平成23年10月期（平成22年11月1日～平成23年10月31日）の業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
「参考資料」	7
(1) 個別業績の概要	7
(2) 個別業績予想	8
(3) (要約) 四半期個別財務諸表	9
① (要約) 四半期貸借対照表	9
② (要約) 四半期損益計算書	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国、インド等、アジア地域が内需を中心に景気が拡大する中で、全体として緩やかな回復が続いています。欧米の景気は、財政問題等により当第3四半期末頃から減速懸念が強まっています。日本経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により景気は急激に冷え込みました。サプライチェーンの早期復旧等により持ち直しが進んでいますが、急速な円高、海外景気の下振れリスク等から、先行きの不透明な状態で推移しています。

当社グループにおきましては、震災による生産設備等への被害および人的被害はありませんでしたが、自動車生産ラインの停止等により生産調整を行いました。震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復興されることをお祈り申し上げます。

自動車業界におきましては、東日本大震災の影響による自動車生産ラインの停止等から、日本国内の自動車生産台数は前年同期比21.6%減の577万台となりました。一方、海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比8.1%増の614万台、中国の自動車生産台数は前年同期比9.4%増の1,433万台となりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、日本国内の自動車生産減少及び海外日系自動車メーカーの部品供給不足による生産減少から、売上高は922億8千7百万円（前年同期比40億7千3百万円減、4.2%減）となりました。国内の急激な減産により損益は悪化し、営業利益は69億1千4百万円（前年同期比27億5百万円減、28.1%減）となりました。経常利益は、円高による為替差損2億6千8百万円がありましたが、持分法による投資利益2億3千8百万円及び受取配当金2億円等を計上し、75億5百万円（前年同期比25億1千9百万円減、25.1%減）となりました。四半期純利益は、42億3千8百万円（前年同期比24億7千6百万円減、36.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億円増加し、1,078億1千3百万円となりました。主として、受取手形及び売掛金が13億1千2百万円、有価証券が11億6千2百万円減少し、現金及び預金が12億7千7百万円、投資有価証券が19億6千万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ25億円減少し、242億7千1百万円となりました。主として、短期借入金が5億2百万円、繰延税金負債（固定負債）が7億1千7百万円増加し、支払手形及び買掛金が10億1千2百万円、未払法人税等が24億3千4百万円、賞与引当金が6億8千3百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ38億1百万円増加し、835億4千2百万円となりました。主として、利益剰余金が26億2千5百万円、その他有価証券評価差額金が11億7百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成23年6月2日に公表いたしました平成23年10月期（平成22年11月1日～平成23年10月31日）の業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算定に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として、合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

当社及び連結子会社は、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 会計処理の原則・手続の変更

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は2百万円、経常利益は3百万円、税金等調整前四半期純利益は161百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は176百万円であります。

なお、「資産除去債務」(当第3四半期連結会計期間末残高 173百万円)は、重要性が乏しいため、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

②「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

2. 表示方法等の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,791	21,513
受取手形及び売掛金	19,790	21,103
有価証券	1,407	2,569
商品及び製品	4,355	4,381
仕掛品	1,818	1,806
原材料及び貯蔵品	4,843	4,157
繰延税金資産	892	1,287
その他	1,795	1,425
貸倒引当金	△41	△59
流動資産合計	57,653	58,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,010	10,354
機械装置及び運搬具（純額）	7,534	8,092
土地	5,626	5,522
建設仮勘定	1,890	1,177
その他（純額）	795	732
有形固定資産合計	25,857	25,879
無形固定資産		
のれん	133	156
その他	992	1,116
無形固定資産合計	1,125	1,273
投資その他の資産		
投資有価証券	20,742	18,781
繰延税金資産	221	225
その他	2,614	2,583
貸倒引当金	△399	△415
投資その他の資産合計	23,178	21,174
固定資産合計	50,160	48,326
資産合計	107,813	106,512

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,077	14,089
短期借入金	502	—
未払法人税等	346	2,781
繰延税金負債	1	12
賞与引当金	912	1,595
役員賞与引当金	31	46
製品保証引当金	120	129
その他	3,806	3,378
流動負債合計	18,798	22,033
固定負債		
長期借入金	—	49
繰延税金負債	4,293	3,576
退職給付引当金	694	748
その他	485	364
固定負債合計	5,473	4,738
負債合計	24,271	26,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,105
利益剰余金	73,763	71,137
自己株式	△322	△331
株主資本合計	86,203	83,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,687	4,580
為替換算調整勘定	△12,032	△11,774
評価・換算差額等合計	△6,344	△7,194
新株予約権	29	9
少数株主持分	3,653	3,357
純資産合計	83,542	79,740
負債純資産合計	107,813	106,512

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)
売上高	96,361	92,287
売上原価	78,591	77,302
売上総利益	17,769	14,985
販売費及び一般管理費	8,149	8,071
営業利益	9,619	6,914
営業外収益		
受取利息	94	127
受取配当金	167	200
持分法による投資利益	378	238
その他	266	330
営業外収益合計	906	896
営業外費用		
為替差損	427	268
その他	73	37
営業外費用合計	501	305
経常利益	10,024	7,505
特別利益		
前期損益修正益	149	—
固定資産売却益	63	140
貸倒引当金戻入額	275	9
製品保証引当金戻入額	196	—
持分変動利益	102	—
特別利益合計	786	150
特別損失		
前期損益修正損	—	121
固定資産除却損	80	185
投資有価証券評価損	467	0
投資有価証券売却損	—	110
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	158
その他	13	0
特別損失合計	561	577
税金等調整前四半期純利益	10,249	7,078
法人税、住民税及び事業税	2,808	1,988
法人税等調整額	125	368
法人税等合計	2,934	2,356
少数株主損益調整前四半期純利益	—	4,722
少数株主利益	600	484
四半期純利益	6,714	4,238

(3) 継続企業の継続に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 個別業績の概要

平成23年10月期第3四半期の個別業績

①個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年10月期 第3四半期	39,814	△14.0	1,944	△41.5	3,862	△7.5	2,451	△18.2
22年10月期 第3四半期	46,296	36.5	3,323	699.0	4,176	346.7	2,996	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年10月期第3四半期	64	53	64	48
22年10月期第3四半期	78	88	78	86

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
23年10月期第3四半期	71,337	60,432	84.7	1,589	55
22年10月期	72,251	58,176	80.5	1,530	99

(注) 上記の平成23年10月期第3四半期の個別業績は、四半期財務諸表等規則に基づき作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 個別業績予想

平成23年10月期の個別業績予想 (平成22年11月1日～平成23年10月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	53,700	△12.7	2,740	△28.5	4,860	△5.9	3,060	△30.0	80	53

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無： 有 ・ 無

(3) (要約) 四半期個別財務諸表

① (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第3四半期会計期間末 (平成23年7月31日)	前事業年度末 (平成22年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,860	10,776
受取手形及び売掛金	12,681	14,679
有価証券	112	1,128
商品及び製品	1,280	1,109
仕掛品	567	504
原材料及び貯蔵品	205	197
1年内回収予定の長期貸付金	473	778
繰延税金資産	358	816
未収入金	1,188	478
その他	108	69
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	27,832	30,534
固定資産		
有形固定資産	6,559	6,692
無形固定資産	262	496
投資その他の資産		
投資有価証券	17,045	15,125
関係会社株式	11,773	11,634
破産更生債権等	399	415
その他	7,863	7,768
貸倒引当金	△399	△415
投資その他の資産合計	36,683	34,528
固定資産合計	43,504	41,717
資産合計	71,337	72,251

(単位：百万円)

科目	当第3四半期会計期間末 (平成23年7月31日)	前事業年度末 (平成22年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,512	6,674
未払法人税等	—	2,208
賞与引当金	663	1,274
役員賞与引当金	31	46
製品保証等引当金	92	102
その他	1,046	989
流動負債合計	7,345	11,295
固定負債		
繰延税金負債	3,016	2,265
退職給付引当金	99	167
その他	442	346
固定負債合計	3,559	2,779
負債合計	10,904	14,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,105
利益剰余金	42,262	41,143
自己株式	△309	△318
株主資本合計	54,715	53,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,687	4,580
評価・換算差額等合計	5,687	4,580
新株予約権	29	9
純資産合計	60,432	58,176
負債純資産合計	71,337	72,251

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第3四半期累計期間 (自 平成21年11月1日 至 平成22年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)
I 売上高	46,296	39,814
II 売上原価	39,260	34,405
売上総利益	7,036	5,408
III 販売費及び一般管理費	3,713	3,464
営業利益	3,323	1,944
IV 営業外収益	1,149	2,054
受取利息	80	97
受取配当金	857	1,645
受取技術指導料	175	243
その他	36	67
V 営業外費用	296	136
支払利息	0	—
為替差損	295	136
その他	1	0
経常利益	4,176	3,862
IV 特別利益	762	0
前期損益修正益	3	—
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	724	0
製品保証引当金戻入額	35	—
V 特別損失	482	418
前期損益修正損	5	1
固定資産売却除却損	9	174
投資有価証券売却損	—	110
投資有価証券評価損	467	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	131
税引前四半期純利益	4,456	3,445
法人税、住民税及び事業税	1,405	530
法人税等調整額	54	462
法人税等合計	1,459	993
四半期純利益	2,996	2,451

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。